

## レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第 19 回幹事会議事要旨

- 1 日時：令和 4 年 3 月 7 日（月） 13 時 30 分～14 時 20 分
- 2 場所：オンライン（Web 会議システム Zoom）
- 3 出席者：林（会長）、甘利（副会長）、遠藤（副会長）、岡島、石濱  
陪席者：西田（防災科学技術研究所）、松本（〃）、倉谷（〃）、田代（〃）、  
齊藤（筑波大学）、高野（〃）、秋葉（〃）、鈴木（〃）、根本（〃）  
(敬称略)

### I. レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに係る事案

#### (1) 役員任期満了に伴う選出について

遠藤副会長から、資料 1 に基づき、現在の役員任期満了に伴い、第 12 回運営委員会において次期役員選出を行う旨の説明があった。意見交換の結果、第 12 回運営委員会において、次期会長に防災科学技術研究所の林 春男氏を、次期副会長にセコム株式会社の甘利 康文氏と筑波大学の遠藤 靖典氏を候補者として推薦することとなった。

#### (2) 総会・運営委員会委員の交代について

遠藤副会長から、資料 2-1 及び資料 2-2 に基づき、日本自動車研究所の委員交代について説明があり、原案のとおり承認された。

#### (3) 令和 4 年度コンソーシアム活動企画及び年間活動計画（案）について

遠藤副会長から、資料 3 に基づき、令和 4 年度のコンソーシアム活動企画案について説明があり、承認された。また、会議の日程調整が行われ、次の候補日時が年間活動計画に追加された。

- 第 20 回幹事会：令和 4 年 4 月 11 日（月）10:00～11:00、オンライン開催
- 第 5 回総会：令和 4 年 5 月 10 日（火）13:30～15:00 または令和 4 年 5 月 9 日（月）13:30～15:00、  
オンラインまたは東京開催
- 第 21 回幹事会：令和 4 年 7 月 19 日（火）10:00～11:00、オンライン開催

#### (4) レジリエンス研究教育推進コンソーシアム規約別表の改正について

遠藤副会長から、資料 4 に基づき、NTT 宇宙環境エネルギー研究所の入会に伴うコンソーシアム規約別表の改正について説明があり、原案のとおり承認された。

#### (5) Joint Seminar 減災との第 2 回共同シンポジウム開催報告

遠藤副会長から、資料 5 に基づき、令和 4 年 2 月 14 日に開催された共同シンポジウムについて、参加者数やアンケート結果等の報告があった。また、当日、時間の都合上取り上げられなかった参加者からの質問については、後日コンソーシアムの Web ページ等にパネラーからの回答が掲載される予定である旨の情報共有があった。

#### (6) Network Security Forum 2022（NSF2022）への後援について

遠藤副会長から、資料 6-1 及び資料 6-2 に基づき、NPO 法人日本ネットワークセキュリティ協会主催のシンポジウム「Network Security Forum 2022」にコンソーシアムとして後援する旨の報告があった。続いて、紹介者である甘利副会長から、イベント内容の紹介があった。

(7) その他

特になし。

## II. 筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに係る事案

(1) 令和 4 年度協働大学院教員及び非常勤講師について

岡島委員から、資料 7-1 に基づき、令和 4 年度の協働大学院教員について、産業技術総合研究所の頭士 泰之准教授（協働大学院）（新規）を加えた 13 名による教育体制となる旨の報告があった。続いて、資料 7-2 に基づき、令和 4 年度のコンソーシアム参画機関からの非常勤講師について、現時点で日本自動車研究所のアルザメリ・フサム氏（新規）と防災科学技術研究所の飯塚 聡氏（新規）を加えた 12 名を任用済みとの報告があった。

(2) 令和 4 年度開設授業について

岡島委員から、資料 8 に基づき、令和 4 年度の開設授業科目について報告があった。防災科学技術研究所が担当する「災害リスク・レジリエンス論」については、一部担当教員交代のため、次のとおり教員名を修正予定との説明があった。

〔修正前〕 三隅 良平 → 〔修正後〕 飯塚 聡

(3) 紀要「リスク・レジリエンス工学研究」別冊としてのコンソーシアム活動報告刊行の延期について

岡島委員から、資料 9 に基づき、学位プログラム紀要の別冊としてコンソーシアム活動報告を刊行することについて、令和 3 年度の刊行は延期し、令和 4 年度以降に現行の学位プログラム紀要を発展させる形でコンソーシアムとしての紀要の整備を進める旨の説明があった。

(4) 学位プログラムオープンキャンパスの開催について

岡島委員から、資料 10 に基づき、令和 4 年 4 月 24 日に学位プログラムオープンキャンパスがオンライン開催される旨の報告があった。また、各参画機関で学位取得に興味のある社員・職員に向けて、大学から郵送されるポスター・リーフレットを案内して欲しい旨の要請があった。

(5) その他

特になし。

以上